

会報

〈第20号〉

宮崎県社会教育委員連絡協議会
平成28年2月発行

あいさつ

宮崎県社会教育委員連絡協議会 会長 森山 喜代香

日頃より、各地区・各市町村において、各社会教育委員が行政や関係機関と連携を図りつつ、地域社会のネットワークづくりを推進するとともに、社会全体の教育力の向上に取り組んでいることを、大変うれしく感じています。

また、各地区で実施している研修会や県社会教育委員研究大会等において、社会教育委員一人一人が社会教育委員の役割を再認識するとともに、ネットワークづくりのために何が必要かを考え、動き始めていることは、今後の本県の社会教育の推進に大きく寄与していくものと思います。

ここに本年度の活動のまとめとして、会報20号を発行します。ぜひ今後の活動等の参考にしてください。

第45回九州ブロック社会教育研究大会(大分大会)開催!

昨年10月8日(木)～9日(金)の2日間、大分市のホルトホール大分を主会場に、研究主題「互いに助け合い支えあう『地域力』を高める社会教育の再生」のもと、第45回九州ブロック社会教育研究大会が盛大に開催されました。

第1分科会「地域活動を担う人材の育成」に参加しましたが、約200名の参加があり、事例発表の後に活発な討議がなされました。

その中で心に残ったことが3つありましたので紹介します。

- ① 楽しい、わくわくする取組が人を動かし、人材育成に繋がっていくこと
- ② 地域の強みを活かしていく、また強みだけでなく弱みも活かしていくことも大事だということ
- ③ 人材育成のためには、子どもをいかに活動に絡めていくかということがポイントになるということ

これらの3つのことは、各地区の事業を組み立てていく際、役立つものと思います。本県からは103名の社会教育委員及び社会教育関係者が参加されていました。ありがとうございました。分科会に出席して感じたことや学んだことを共有していただき、ぜひ今後の各地区における活動や次年度の研修計画等に役立てていただければ幸いに思います。

県社会教育委員研究大会

～県社会教育功労者・優良団体表彰～

12月18日(金)に西都原考古博物館において、宮崎県社会教育委員研究大会が開催されました。その中で、県社会教育功労者、県社会教育優良団体等の表彰が行われました。被表彰者・団体は下記のとおりです。

【県社会教育功労者】

川上 典子 (川南町)
太田 てる子 (三股町)
岩元 兼夫 (三股町)
土井 裕子 (延岡市)
篠原 房佳 (ガールスカウト宮崎県連盟)



おめでとうございます

【県社会教育優良団体】

宮崎県立日向高等学校PTA (日向市)
一般社団法人ガールスカウト宮崎県連盟
第22団 (都城市)

平成29年度に「第47回九州ブロック社会教育研究大会（宮崎大会）」開催!

平成24年度に九州ブロック社会教育研究大会宮崎大会を開催したところですが、早いもので、平成29年度に宮崎で九州大会を開催することになりました。

九州大会が早まったのは、九州内で社会教育研究大会全国大会を宮崎県だけが開催していないことから、平成35年度に宮崎で全国大会を行うために調整したことによるものです。

このことを受けて、過日、県社会教育委員連絡協議会第2回理事会において、第47回九州ブロック社会教育研究大会宮崎大会の概要について御意見をいただいたところです。

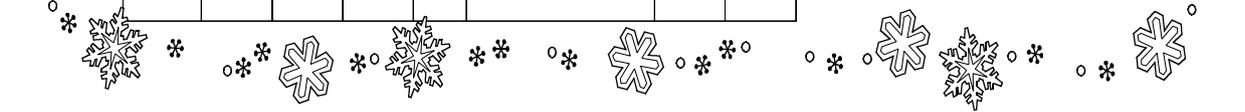
なお、正式決定については、本年5月理事会で協議し、総会で会員の皆様から承認を受けてからになります。開催要項案の詳細は下記のとおりです。福岡大会で詳細は決定されますので、変更する場合があります。



- 1 日時 平成29年11月9日（木）～10日（金）
- 2 研究テーマ 社会教育委員による人と人をつむぐ社会教育の創造
～ 地域住民主体によるネットワークづくり ～
- 3 会場 メディキット県民文化センター【全体会・分科会】
県立図書館【理事会・運営委員会・分科会打合せ会等】
- 4 参加費 3,000円（資料代を含む）
- 5 参加者 800名（県内350名 県外450名）
- 6 日程

11月9日 (木)		10:30	11:00	12:00	13:00	13:30	16:00
		理事会	運営委員会	分科会打合せ		受付	分科会

11月10日 (金)	9:10	9:40	10:10	10:40	12:20	12:30
	受付	アトラクション	開会行事	パネルディスカッション	閉会行事	



一般社団法人全国社会教育委員連合組織存続のために、社会教育委員1人1任期中に1口2,000円の寄附(任意)を「社教連」として、組織的に取り組むことの提案について

平成27年11月25日付け宮社教委連発第18号「社会教育委員の寄附金に関するアンケート調査」にご協力いただき、ありがとうございます。その回答の主なものは、下記のとおりです。

【賛成】

- 地方における全国的動向等の情報提供等、連合の担う役割は非常に大きい。子どもの貧困等社会問題に取り組んでいくためにも存続していかなければならない。
- 組織を存続させないといけない。組織を存続していくためにはやむを得ない。
- 全国の自治体をまとめる組織としての存在意義があると判断する。
- 自己研鑽に要する経費と考えるべきである。

【反対】

- 委員個人に寄附をお願いする性質のものではない。必要な経費を構成員の寄附金に依存するのはいかがなものか。
- 充て職での社会教育委員が多い現状では、その人たちまで寄附金を負わせるのは無理である。委員を引き受ける人がいなくなる恐れがある。
- 全国社会教育委員連合の組織の必要性があまり伝わらず、地方の市町村には余りメリットがないのではないか。



このアンケートの回答を基に、県社会教育委員連絡協議会理事会で協議をしました。

【意見】

- 社会教育の推進のために、社会教育委員になったからには、責任がある。
- 社会教育委員の顔が見えない。それを払拭する必要がある。会費を出して、このように活動していますと言えるようにする。
- 社会教育委員としてどうあるべきかをもう一度考えるチャンスである。



【本県の寄附金に対する現時点での対応の方向性】

- **まず、「社教情報」の購入促進を図る。**
- **寄附金については、協力する方向で今後検討する。**

※ 正式には、関係機関と協議の上、来年度の総会で決定することになります。

犬童紀子さん(延岡市)、全国社会教育委員連合表彰!

10月8日(木)～9日(金)の2日間、大分県大分市において、第45回九州ブロック社会教育研究大会が開催されました。

この開会行事の中で、全国社会教育委員連合表彰が行われ、本県から延岡市の犬童紀子さんが受賞されました。

犬童さんは、延岡市の社会教育委員として、平成17年から平成25年までの永きにわたり、延岡市並びに本県の社会教育の推進並びに発展に大きく貢献された功績により表彰されたものであります。

今後も、延岡市はもちろん、本県の社会教育の推進並びに発展にご尽力いただくとともに、犬童紀子さんの益々のご活躍をご祈念申し上げます。

案内

平成28年度における宮崎県社会教育委員連絡協議会関連の各種会議・研究大会等の日程(予定)

【宮崎県社会教育委員研究大会】

12月16日(金) 13時～16時

西都原考古博物館

※ 県地域文化功労者、県社会教育功労者等の表彰式も実施

【第1回理事会】

5月25日(水) 県庁内会議室

役員改選、協議(総会議題審議 他)

【第2回理事会】

1月25日(水) 県庁内会議室

今年度のまとめ、次年度の計画等

【総会・研修会】

8月1日(月) 県立図書館

内容

(1) 総会

役員承認、平成27年度事業実績報告、決算報告並びに監査報告

平成28年度事業計画案、収支予算案、平成29年度第47回九州ブロック社会教育研究大会宮崎大会案

(2) 研修会

講演または発表を予定



【会計監査】

3月22日(水) 県庁内会議室

【地区別研修】

各地区の計画により実施

【会報の発行】

会報の発行 年2回(12月、3月)

【第46回九州ブロック社会教育研究大会福岡大会】

11月10日(木)～11日(金)

※ 予定は変更になる場合があります。詳細は改めてご案内いたします。

発行責任者 宮崎県社会教育委員連絡協議会事務局(担当:平部)

TEL: 0985-26-7245 FAX: 0985-26-7342 E-mail: hirabe-yoshinori@pref.miyazaki.lg.jp